

琉球大学学術リポジトリ

水産・海洋技術モバイルeラーニングシステムに関する研究

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学 公開日: 2021-06-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 加藤, 司, Kato, Tsukasa メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/48611

令和 3 年 2 月 4 日

琉球大学大学院
理工学研究科長 殿

論文審査委員

主査 氏名 長山 格

副査 氏名 名嘉村 盛和

副査 氏名 長田 智和



学位（博士）論文審査及び最終試験の終了報告書

学位（博士）の申請に対し、学位論文の審査及び最終試験を終了したので、下記のとおり報告します。

記

申請者	専攻名 総合知能工学 氏名 加藤司 学籍番号 XXXXXXXXXX
指導教員名	長山 格
成績評価	学位論文 <input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格 最終試験 <input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格
論文題目	水産・海洋技術モバイルeラーニングシステムに関する研究
審査要旨（2000字以内） 本研究は、産学連結技能継承プロセスに基づく水産・海洋技術モバイルラーニングシステムの開発と評価を目標として実施された。昨今、水産海洋技術教育における技能継承と技術保存の重要性が認識されているが、それを実現する適切なシステムや制度・体制が存在しないという問題があった。	

(次頁へ続く)

審査要旨

水産海洋技術は海洋立国を旨とする日本では不可欠の技術であるが、特殊な聞き及び技術を用いることが多いため、しばしばその技能が失われたり、正しく継承されない事があった。また、学校教育現場と実務現場の乖離によっても生じることがあるため、適切な技術継承と生涯実務教育が求められる。本研究ではオンラインかつモバイル環境での水産海洋技術技能学習システムとコンテンツ保存・更新・学習支援の機能を有するモバイルラーニングシステムを開発し、その効果を検証した。検証においては水産高校の学生による実際の学習とテストによって性能を対照試験により評価した。その結果、水産高校生の集団において従来の学習法より高い学習効果と自律性の向上が見られ、システムの性能を実現した。さらに、本学位論文に関して、6件の論文発表が実施されている。したがって、本研究成果は工学的に有用であり、提出された学位論文は博士の学位論文に相当するものと判断し学位論文の審査を合格とする。また、論文発表会における発表ならびに質疑応答において、申請者は専門分野および関連分野の十分な知識ならびに十分な研究能力を有していることが確認できたので最終試験を合格とする。